

ことぶき大学（R 5． 5． 1 2）の報告

令和年度第 1 回ことぶき大学講座に 8 0 名の会員が参加されました。

今回のテーマは今年は「関東大震災 1 0 0 年」を迎え、改めて震災の恐ろしさを勉強して頂く機会与えて頂きました。講演の中では、西区掃部山公園に建てられている、彦根藩主・井伊掃部頭銅像の台座が地震によって 2 5 度傾いていることを検証したことで、歴史の話の中で地震との関連を工学博士の工藤君明先生ならではの興味深い講演でした。金沢八景の話では、金色夜叉物語での「金沢八景ダイヤの涙」と称して、寛一お宮のモデルとなっている金沢区の発展に多大なる恩恵を与えた大橋新太郎・大橋須磨子の興味深い話も披露して頂き、参加者皆様に喜んで頂いた講演でした。

写真：ことぶき大学講演の様様

